

逗子ロータリークラブ Weekly Report



第2699回例会

2017-2018 No.30 2018年2月22日



ロータリー：
変化をもたらす

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp
Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日
第1・2・4木曜日 12:30
第3木曜日 18:30
第5木曜日 18:00
例会場:「カンティーナ」
逗子市新宿 1-3-15
TEL: 046-870-6440
事務所: 逗子市桜山 6-3-29
TEL&FAX: 046-873-0226

会長◆村松 邦彦
会長以外◆山本 由夫
副会長◆松井 一郎
藤吉 一哉
幹事◆匂坂 祐二
SAA◆橋 武
会計◆岡本 久
直前会長◆菊池 尚
会報委員長◆宝子山 泰久

本日の進行 (12:30)
宮崎光代氏
(映画監督・脚本家・国際映画祭短編賞受賞)
「映画製作の裏話」
— 次回のお知らせ —
3月1日(12:30)
大下智明会員
「少子高齢化における0金利ベース」

— 2698回 例会記録 2018年2月15日 —

村松会長の時間



2月10日IMが開催され盛況の内、無事終了しました。会員の皆様に厚く御礼申し上げます。後ほど岩堀会員から「男の南極料理」の話をして頂きます。

料理と言えば、日本の和食は2013年ユネスコの無形文化遺産に登録されました。栄養のバランスが良い、自然の美しさや季節の移ろいが表現されている、年中行事と密接に関わっている、などが評価されました。日本の食は鰹節、昆布を使った出汁文化です。昆布はすでに縄文、弥生時代から使われており、後に朝廷に献上され貴族や僧侶の間でもてはやされました。江戸時代には北前船で全国に普及しました。だし昆布は今でも95%は北海道産です。

代表的な料理は懐石料理です。懐石とは僧侶が空腹時に懐に石を入れ空腹に耐えたのが語源ですが、その後、茶席で濃茶を勧める前に出す簡単な料理に転化していきます。懐石料理の作り方を家庭向けに紹介されたのは東京オリンピック後で、紫野ロータリークラブの千宗守さんの母上である千澄子さんが主婦の友社から「日本料理」として出版し80万部の大ベストセラーになりました。京都で懐石料理を提供するミシュラン三ツ星のお店は、瓢亭、菊乃井、嵐山吉兆、などです。オーナー達はパリで日本の出汁の取り方を紹介し、日本料理をヨーロッパに広め貢献しました。

報告

匂坂幹事 到着物: ハイライトよねやま、メールにて受領
開催案内: ・3月13日(火) 18時30分~会長・幹事会
於: レストランボナパティ ホスト 鎌倉大船 RC
逗子市・地域関係: 古墳を守る会より「古墳便り」到着
お知らせ: 「3・11メモリアルデー献花台ブース」

今年も、逗子駅マクドナルド前にて行う予定です。日曜日になりますので、皆様のお手伝い頂きたくお願いします。
・日米協会より、新春餅つき大会参加のお礼状が会長に届いております。

委員会報告 矢部(房) 地区研修協議会実行委員長: 本日、例会前に、10名ほどで県立福祉大学へ地区研修・協議会の下見に行きまして。ご参加の皆様ありがとうございます。22日の例会後には、ガバナール事務所にて、分科会の打ち合わせがございますので、行って参ります。再度お願い致しますが、全員のご協力、お手伝いが必要です。回覧を回しますので、参加の有無をお願い致します。

2月の誕生日・結婚記念日のお祝い(敬称略)

会員: 毛利 武信、鈴木 安之、橋 克巳、山科 誠、
大野 宏一、匂坂 祐二、横山 健
パートナー: 矢部 一美(房男)、臼井 タミ(浩)、横瀬 啓子(元治)

米山ニコニコ 矢部(光)、大下 各 1,000円

財団ニコニコ 大野 \$200

【出席報告】 会員数 51名 (出席免除 4名)
出席者 23名 出席率 47.90%



卓話 「しらせ」男の南極料理とミッション 岩堀恭一会員



「しらせ」は、文部科学省国立極地研究所の南極地域観測隊の輸送・研究任務の支援のために建造され、海上自衛隊によって運用されている砕氷艦。

別名「無補給艦」「無寄港艦」とも呼ばれ、東京を出港以来、一度オーストラリアのフリーマントルで観測隊員を乗せた後は、物資の補給は一切できない。昭和基地のある氷に閉ざされたリュツォ・ホルム湾に到着後は、携帯電話もネットも通じない氷の世界で、基地への様々な支援活動を行いながらしらせの艦内で延べ4か月を過ごす。(昭和基地には接岸できないため、2km沖で停泊)そのため、しらせに乗艦する隊員たちの過酷なミッションを支えるのは貴重な休息かつ楽しみとなる朝昼晩の食事である。食材の買い足しもできないためしらせならではの食材保存の方法を活かし、冷蔵庫に眠っている食材を無駄なく上手に使いまわすプロ、「厨房の自衛官」給養員たちが作る食事はボリュームたっぷりでしかも美味。この給養員と呼ばれる自衛官は、陸上自衛隊舞鶴地方総監部の専門学校で3か月近く調理技術の指導をしっかりと受ける。毎日3食、観測隊を含め総勢約270名分の食事を作る料理人たちはまさに陰の主役でもある。



「しらせのミッション」

観測隊員たちを送り届ける(人員の輸送)

南極の昭和基地には空路では移動できないため、南半球が夏季にあたる時期にしらせは出港。オーストラリアのフリーマントルで今期の観測隊員たちを乗せて、帰路には昨年の越冬隊員たちを乗せて日本に戻る。

航路の途中で観測をする(洋上の観測支援)

航路の途中では、毎年モニタリングをしている海水調査も行っている。南極の海水は、地球上で最も環境汚染の少ない地域で、地球環境の診断をするのに欠かせない。

昭和基地へ1年分の荷物を運ぶ(物資の輸送)

昭和基地には1年に1回、しらせによって食料や必要な燃料、また極地研究のための機材を運ぶ。1年分の食料は約60トンにもなり、帰りには昭和基地の1年分のゴミを積んで日本へ帰る。

南極大陸の観測地点へ物資を輸送する(野外の観測支援)

地質学、生物学などの研究用サンプルの宝庫と言われる南極大陸の多くの観測地点に、観測隊員や観測用機材をヘリコプターで空輸する。

担当 宝子山



乗組員には女性隊員も

ニコニコBOX 本日合計 ￥30,000 累計 ￥1,241,500

岩堀君…今日は南極に関わる卓話をさせていただきます。
 村松君…IMは盛況の内に終了しました。皆様ご苦勞様でした。
 匂坂君…岩堀会員本日はよろしくお祈いします。今年は年男、昨日48才になりました。
 松井君…IM大成功！桐田実行委員長お疲れ様。次は地区協だ。
 藤吉君、山科君、山口君、大野君、矢島君…岩堀会員、卓話よろしくお祈いします。
 福嶋君、草柳君…桐田IM実行委員長お疲れ様でした。
 矢部(光)君、宝子山君、橘(武)君、森澤君…岩堀会員「し

らせ」の話楽しみです！
 矢部(房)君…妻の誕生祝いを受けて。岩堀会委員卓話宜しくお願いします。
 山本(由)君…地区協の打ち合わせに行った方、ご苦勞様でした。
 桐田君…無事IM終わり、御協力有難うございました。
 横山(健)君…Happy Valentine day!
 清水(恵)さん…IM準備不足、反省ばかりで落ち込んだ。